



都小っ子だより



西都市立都於郡小学校 第5号 令和3年7月13日

いのちの教育参観日

2日(金)は参観日でした。1・3・5年生と2・4・6年生に分けて、4時間目と5時間目に交互に参観授業と学級懇談を実施しました。御来校ありがとうございました。

今回は「いのちの教育参観日」として、全学年、生命の尊さをテーマに道徳の授業等を見ていただきました。

本県は7月1日から7日までを「宮崎県いのちの教育週間」と位置付けています。「夏休み明けに子どもたちが元気に、笑顔で登校できるように、県下一斉にいのちの大切さについて考える機会とする」ということで夏休み前のこの時期に設定されています。そして、自分や他の人のかけがえのない「いのち」を大切にする子どもの育成をねらいとしています。

各学年、右のような内容の授業を御覧いただきました。人や生き物について、生命に関わる読み物を読んだり話を聞いたりしながら生命の尊さについて考えました。また、4年生の授業については、動物愛護センターより講師の先生に御来校いただき、「いのちの授業」と題して、人と動物のつながり、人にとって動物は大事な存在であること、生命のつながりについて学習しました。子どもたちは「自分のいのちがなくなったら自分の子どもやまごは生まれてこないから、いのちは大事にしなければ、と思いました。」「人と動物はつながっていることを知りました。動物愛護センターに行ったとき、くわしく聞きたいです。」などと感想をまとめていました。

生命尊重に関する学習については、道徳の時間のほか関連する教科学習等でも、今後、計画的・段階的に取り組んでいく予定です。

《今回のいのちの教育参観授業》

1年	道徳「ハムスターの赤ちゃん」
2年	道徳「わたしのたんじょう」
3年	道徳「さいたよ、光祐くんのあさがお」
4年	動物愛護センター・出前授業 「いのちの授業」
5年	道徳「たったひとつのたからもの」
6年	道徳「その思いを受け継いで」

4年生「いのちの授業」



講師の先生のお話をもとに、「生きている」ことについて考えている場面です。

4年生は16日(金)に動物愛護センターを訪問する予定です。動物とのふれあいの活動があります。

7/2 学校保健委員会



参観授業・学級懇談後に、本年度第1回の学校保健委員会を開催しました。「健康的な生活習慣の確立」について低・中・高学年に分かれて話し合いました。「早起き」「メディアコントロール」「睡眠時間の確保」「タイムスケジュール設定」等、今後、学年の取組をお知らせします。

7/9 非行防止教室(3・6年)



宮崎北警察署・少年補導委員の方を講師にお招きし、3年生は「万引き防止」、6年生は「ネットトラブル」について具体的な場面を通して学習しました。善悪についてよく考えて行動する、困ったことは家族や周りの人に相談して解決につなぐことが大事です。